

お客様各位

NetIQ(株)Attachmate 事業部

Reflection for Secure IT UNIX 7.1 SP1 リリースノート

この度 Reflection for Secure IT (RSIT) UNIX 7.1 SP1 (Service Pack 1) を国内リリースする運びとなりました。以下 その内容と入手方法につきましてご案内申し上げます。

記

1. 対象製品

- 1) Reflection for Secure IT UNIX サーバ バージョン 7.1 SP1
- 2) Reflection for Secure IT UNIX クライアント バージョン 7.1 SP1

2. 7.1 からの主な変更点

- ・7.1 SP1 では、7.1 の不具合対策のみを実施致しました。

2.1 対応プラットフォーム

- ・7.1 から変更はありません。

2.2 機能面

- ・7.1 から変更はありません。

2.3 不具合対策内容

(A) RSIT UNIX サーバ/ RSIT UNIX クライアント 両製品が対象

- 1) AIX 6.1 に RSIT 7.1 をインストール時、/etc のオーナー : グループが root:system から bin:bin に変更される問題
- 2) Solaris 10 において、RSIT 6.1 から 7.1 にアップグレードする (= 6.1 をアンインストール後に RSIT 7.1 をインストールする) と、各 man ページの pathname が存在しないというエラーが記録される問題
- 3) 4 GB 以上のファイル転送で Smart Copy 機能 (= 同一ファイル存在時に転送をスキップする処理) が働くと、scp, sftp 又はサーバ側 sshd の処理にて 無限ループに陥る問題
- 4) Windows サーバから ASCII モードにてファイルを get 時に、Windows 側のパケット境界で CR+LF が分かれた時に正しく改行コード変換がされず受信バイト数も誤ってしまう問題
- 5) クライアント側 ssh2_config にて LogLevel を指定時に、その指定内容が サーバ側から送付されてくる表示メッセージの動作に影響を与えてしまう問題
- 6) ssh-add ユーティリティ の全て(info と warning)のメッセージが 標準エラー出力に表示されてしまう問題

(B) RSIT UNIX サーバ 製品のみが対象

- 7) AIX において、“IgnoreRlogin” を“yes” としても設定が有効に機能しない問題
- 8) sshd サービス起動時に global environment files の一部を読み込まず、環境変数が正しく反映されない問題
- 9) FIPS モード指定時にサーバホスト鍵が FIPS 対象外 (例えば DSA 2048) の場合に、sshd サービスを起動してしまい、クライアント接続ではじめて失敗する問題
- 10) サーバ側 sshd2_config にて “BannerMessageFile” を指定した場合に、BannerMessageFile のテキスト内容がクライアント側 syslog にエラーとして記録される問題

3. 入手方法

A) ボリュームライセンス (VPA) 保守契約のお客様 :

- ・弊社「Attachmate ダウンロードライブラリ」サイトにログインし入手します。

<手順>

1) 弊社「Attachmate ダウンロードライブラリ」サイトへアクセス :

- i) 直接 URL <<https://download.attachmate.jp/Login.aspx>> を入力頂く か、
- ii) Attachmate 日本語ホームページ(<http://www.attachmate.jp/>) > [サポート]
> [ダウンロードライブラリ] とブラウザ頂く

2) 「Attachmate ダウンロードライブラリを使用」ページ内にて、お手元控えの“ユーザ名”と“パスワード”を使いログイン :

3) 表示「保守の内容」ページ内の対象製品の“ダウンロード”をクリック :

4) 表示「Reflection for Secure IT UNIX Server」又は「Reflection for Secure IT UNIX Client」一覧で“ファイル名”をクリック :

“Current Product Release”はバージョン 7.1 を示し、その下にある“Service Pack or Patch”の一覧が今回リリースしたバージョン 7.1 SP1 の一覧になります。

バージョン欄で 7.1+SP1 (7.1.1.8) であることを確認し、説明欄に示す該当プラットフォームの“ファイル名”をクリックし次ページに進みます。

5) 表示「ファイル情報とダウンロード」内容を確認しダウンロード操作 :

下部枠内の“輸出規制を含むソフトウェアライセンス使用許諾契約に合意します”をチェックの上、“ダウンロード:” ファイルをクリックしダウンロードを開始します。

B) シングルパッケージ購入のお客様 :

- ・下記弊社お問合せ先までメール連絡をお願いします。個別に対応させていただきます。

j-info@attachmate.com

尚、ご連絡の際は、お客様ご使用のプラットフォーム種を下記から選択し連絡下さい。

- a) HP-UX 11i v1 (11.11) on PA-RISC
- b) HP-UX 11i v2 (11.23) on PA-RISC
- c) HP-UX 11i v2, v3 (11.23, 11.31) on Itanium
- d) IBM AIX 5.2 on POWER
- e) IBM AIX 5.3 & 6.1 on POWER
- f) Red Hat Enterprise Linux 3, 4 & 5 on Intel x86
- g) Red Hat Enterprise Linux 3, 4 & 5 on x86-64
- h) Red Hat Enterprise Linux 4 & 5 on Itanium
- i) Red Hat Enterprise Linux 4 on zSeries 64-bit
- j) Sun Solaris 10 on Intel x86
- k) Sun Solaris 10 on SPARC
- l) Sun Solaris 10 on x86-64
- m) Sun Solaris 8 & 9 on SPARC
- n) SUSE Linux Enterprise Server 9 & 10 on Intel x86
- o) SUSE Linux Enterprise Server 9 & 10 on x86-64
- p) SUSE Linux Enterprise Server 9 on Itanium
- q) SUSE Linux Enterprise Server 9 on S/390

以上